

平成30年度まちかどミーティング会議録

開催日 平成30年10月22日（月）
地 区 元中野町・旭町地区
会 場 船見町港北総合福祉会館

<町内会からの要望>

○司会 それでは、意見交換の時間に移ります。町内会からの要望に関する意見交換につきましては、30分程度とし、残りの時間を当日参加者との市政に関する意見交換の時間といたします。あらかじめお配りしております町内会からの要望事項に従って進めてまいります。初めに、各町内会ごとにそれぞれの要望内容に関して改めて趣旨説明や補足が必要な場合は説明をお願いいたします。一通り全町内会の説明が終了した後に、要望全体を通じての質疑応答を行いますので、進行に御協力お願いいたします。

また、発言の際にはマイクをお持ちいたしますので、町内会名とお名前を述べてから要点を簡潔に発言をお願いいたします。

初めに、新中野町内会さんから提出されました要望は1番から5番までとなりますけれども、これにつきまして趣旨説明や補足等はございますでしょうか。

よろしいですか。

それでは、次に若草団地町内会さんから提出されました要望は6番、7番になりますけれども、これについて若草団地町内会さんから趣旨説明や補足等はございますでしょうか。

◆市民 ありません。

○司会 はい、分かりました。

それでは、末広町町内会さんから提出されました要望は8番となりますけれども、これにつきまして、末広町町内会さんから趣旨説明や補足等はございますでしょうか。

◆市民 ありません。

○司会 ありがとうございます。

それでは、質疑応答の方に入りたいと思います。

これらの要望に対する市の回答について質問がある場合は、挙手の上、マイクをお持ちいたしますので、町内会名とお名前、何番目の要望に関する質問かを述べてから、簡潔に発言をお願いいたします。

どなたかいらっしゃいますでしょうか。はい。

◆市民 こんばんは。若草団地町内会の[]です。

このごみの問題で、分別がよくできてないということで、それを分かったからだ

と思うのですけれども、不適切な出し方の人のところに直接指導、注意をするというのですけど、誰がしたかが分からなくて今困っている状態で、防犯カメラを付けるといっても、ちょっと、■■■■さん、それはまずいよというのが住宅課の方からもありますし。先輩の大成町の市営住宅の■■■■からちょっとやりとりして聞いたら、回収日に当番制で見ると人を付ける。そうしたら、給料を高く出さないとなかなかやる人も少ないと言っているのですけど、この辺は町内会に調べてくださいというようなことだと思うのですけれども、市の方ではそこまではできないので、これを解決というのはなかなか難しいのですけれども、何かいい知恵がありましたら。なかったらよろしいです。

○司会 ありがとうございます。それでは、市から回答をお願いいたします。

◎ゼロごみ推進課副主幹 おぼんでございます。ゼロごみ推進課の瀧上と申します。どうぞよろしくをお願いいたします。

今おっしゃってましたように、不適正排出があった場合には、まず、収集の段階でステッカーを張って置いていくことになります。そこで、排出者に対して適正に排出をしていただくよう促しているのですけれども、どうしても排出者が分からない、そういうときには開封調査を行って、市の指導員がおりますので、開封調査を行って排出者を特定していく形になります。排出者がどうしても特定できないという場合も中にはありますので、そのときにはチラシとかビラを配布するような形で対応しておりますので、よろしくをお願いいたします。

○司会 それでは、そのほかに御質問のある方はいらっしゃいますか。

◆市民 末広町内会ですが、今、東小学校が東中学校のところに移転をするということになっておりますが、移転した場合、場所が末広町のすぐ目の前になります。しかしながら、末広の子供は若草小学校に通うということになっておりますが、東小学校の方が圧倒的に近い。そして、何より近いということは、途中のいろいろな交通事故ですとか不審者ですとか、いろいろなものに影響されないといえますか、今までいろいろあったのも文化公園を通り抜けていく通学路になっていきますから、そこで去年は犬にかまれたりとか、もともと私たちも朝立っていますが、その立ち始めたのもあそこに不審者が出るということでやり始めたことでありまして。回答に集団転校による児童の学校生活上の不安とか書いていますけれどもね、一番最初に私のところに市の教育委員会、教育長から、半分だけ若草で半分は東小にどうだという話まで来ていたわけですよ。そういう話が来ておいて、それは困ると、町内会半分に分けられるのは困るということで申し上げたら、こういうことを書かれるというのは私、非常に納得がいかない。それなら最初のときに。そういうことじゃないですか。

それでね、私は、やはり場所が変わるんだから、例えばですよ、ここにいないのに申し上げて申しわけないんだけど、王子町ですとかそういう今は東小に通っ

ている方々が、大きな道路を越えなくてもいいように若草の方に通うようにして、そして、我々末広町も大きな36号線を越えなくても目の前にある学校に行けるといようにしていただきたいと。この評価がCというのは、私どうしても納得いきませんので、もう一度御回答をよろしく申し上げます。

○司会 それでは、市から回答をお願いいたします。

◎教育部長 教育部長の瀬能でございます。

今、お話にありましたけれども、東小学校、東中学校、合築によって平成32年度に新たに開校という形になります。今、お話があったとおり、若草小学校に通っている子供たち、新しくできた学校に通うようになれば非常に近くて便利がいいというお話でありますけれども、最初にうちの教育長の方から半分だけというお話もあったのは事実でありますけれども、そうすると町内会の問題があるということもあったものですから、新たに開校したときには今までどおりの通学路と、通学区という形で決定をいたしました。

ただ、今後子供たち減少傾向にももちろん向かいます。そういったときには、今お話があった王子町の子供たちをどうするか、その他に町の子供たちをどうするかといった問題がありますので、ここの地区だけではなくて、市内全域の通学区の問題、あと学校再編の問題も含めて考えていかなきゃならない時期に実はもう来ています。ですので、とりあえず平成32年の開校時にはそういった形で判断をしましたけれども、今後、その状況によっては通学区の変更も併せて検討してまいりたいというふうを考えております。

○司会 よろしいでしょうか。それでは、その他にございますか。よろしいでしょうか。

それでは、町内会からの要望につきましては、これで終了したいと思います。

<当日参加者との意見交換>

○司会 次に、当日参加者との市政に関する意見交換の時間に移りたいと思います。多くの方に御発言いただけるよう、発言は簡潔にお一人1件ずつをお願いをいたします。残りの時間に余裕がございましたら改めてお伺いをいたしますので、よろしく願いいたします。

なお、町内全体に関わらないような個人的な要望ですとか苦情等につきましては、本日、市の担当者が多数来ておりますので、まちかどミーティング終了後に直接お話をしていただきたいと思っております。

本日のまちかどミーティングは、元中野町内会、新中野町内会、船見町港北町内会、若草町内会、若草団地町内会、旭町町内会、末広町町内会、汐見町町内会、栄町町内会にお住まいの方を優先させていただきますので、御了承ください。

それでは、市政に関しまして日ごろお気付きの点や御意見のある方は、挙手をお願いいたします。

◆市民 すみません、船見町町内会の■■■■と申します。

今年、何か船見町で出し忘れたというわけでもないんですけども、何か手違いがありまして載らなかったんですけども、去年、市長さんには言われたんですけど、船見町を過疎なんて言わないでくれと言われて。鉄北地区、ここ余りにもあれなものですから、辺地でバスの便も悪いしあれだからということで、何ていうのでしょうか、ごめんなさいね、済みませんね。去年、優先レーンとか何かも全部向こうを回っていますし、他の年寄りとか何かがあって、いわゆる陸の孤島と私なんかは言われた経過があるのですけれども、陸の孤島と同じような感じの状態なので、いわゆる鉄北地区へのアクセスを何とかしてほしいということで言ったんです。これはCで来てしまっ、去年も、多分、今年出しても同じくCで来るんじゃないかと思うんですけども。

あと、もう一つこれとお願いしたいのが、中央バスとか札幌からそのターミナルまで行っています。そして、他のターミナルまで行っているバスがたくさんあるんですけども、そのバスをできたら船見町の停留所で止まってくると、少なくともそれを使って駅前ぐらいまでは行けると。そうすると、そういうことが可能でないかということで、それをできたらお願いしたいなということで。大変だとは思いますが、中央バスは札幌から来ているような中央バスですので、大変かと思うのですけれども、数は通っているわけですから。そうすると、我々が今まで乗れない時期にも乗ってられる。ここは老人がもう多くなって、車がないとすごく不便な本当に陸の孤島みたいな状態になっていますので、すみませんけれども、それをお願いしたいなと思うのが。これは町内会要望として出せなかったんですけども、今、出しますので、1点ですね。

それから、私自身はここで■■■■をやっていますので、いろいろな点で問題点があったものですから。船見町2丁目公園です。そのまず北にあるシナノキを切っていただきたい。それと2丁目公園の整備をできたら全面的にやっていただきたい。これ、今年はいろんなことで頼みまして、私としてはもう申しわけないぐらい市に頼みましたので、市の職員の方もよくやっていただきまして、2丁目公園は虫が出たり、それから草も刈っていただいたりと、非常にいろんなことをしたんですけども、27年のときから頼んでいるシナノキというのは、あれで威勢がないとか何とかとってやってないんですけども、そのそばにいる人が花粉症の状態です。非常にもう2階には寝れないとか、親しい人も泊められないみたいな状態になっています。できたら大きなシナノキなんですけれども、来年花粉が出る前に伐採していただくと非常にありがたいなということで、これは市の公園なものですから、それをお願いできないかなということですね。ですから、それをまずはお願いしたいなという感じが一つあります。

あと通学路、歩道の草刈りですね。大体いろんな所をやっています。

だから、それについても非常に市の方には感謝しておりますけれども。私有地だということで、シエルとZONEのところのやつが1回は刈っていただいたんですけども、あそこがいつもすごい状態になるんですよ。ですから、その所とか、やはり通学路の所の場所をやっぱり刈っていただきたいなという感じです。

あと、もう一つちょっとこの間あったんですけども、カラスが死んでいまして、それも死んでいるから来てくれてって言われて、上でギャーギャー鳴いているから来てくれということで。そして、たまたま休みだったものですから、市役所がやってなかったんですよ。だけど、私が行きましたときに、触ってみてまだ温かいぐらいなカラスだったんですよ。それで、死んだやつを取って、そして、袋に入れた上で、また入れて捨てたんですけども、鳥インフルエンザかどうかということがちょっと不安だったんですよ。それで、保健所に電話をかけました。そしたら、室蘭保健所の方につないでくれということで、室蘭保健所につながりました。ところが、カラスも含めて渡り鳥とか何かこれから多い時期だと思うんですけども、鳥インフルエンザに対してのそういう一般的なマニュアルというのが保健所にもないというんですよ。それは市の方にも言ったら、市の方から例えばインフルエンザの疑いだったら保健所の方に検査をお願いするみたいな形になるみたいなんですけれども。ここはウトナイ湖だとかを抱えていますから、案外恐ろしい問題じゃないかと思うので、もし見つけた場合にどうしたらいいかというマニュアルをできたら作っていただけるとありがたいなと思うんですよ。そういうことで、ひとつお願いしたいなという感じがあります。

あと、キラキラ公園のところですね。こっちにもいるのですけれども、埠頭にキツネがいるのですよね。やっぱり、その辺、動物と一緒にやっついていかなきゃならないというのはすごく大事なことだと思うんですけども、キツネがいるのはやっぱりここはエキノコックスの感染地区でもありますので、その辺も含めて例えば駆虫剤を投与するとかということも含めて、その辺も考えていっていただければと思います。

ごめんなさい、ちょっと長かったですけれども、すみません。これだけ言わせていただきました。どうもありがとうございます。

○司会 5点ありました。バスの関係と、公園の機能の関係と、通学路の草刈りと、カラスと鳥インフルの関係とキラキラ公園の関係ですね。

それでは、よろしく願いいたします。

◎総合政策部長 総合政策部長の福原でございます。

私からは、バスの関係についてお答えをさせていただきます。

お話のありました鉄北地区へのアクセスですとか、市の中心部の方へ行くのに、ここの地区は不便だというお話がございました。まず1点、今の現状お話をさせていただきますと、先ほどプレゼンにもありました高齢化、人口減少という中で、今

バス会社はドライバーが不足していることと、お客さんが乗らないということで、非常に厳しいバスの経営をしています。前は市営バスが走っていましたが、4年前に道南バスさんの方に移譲をしました。市内には道南バスさんが市営バスの路線を引き継いでいただいています。お話がありましたように、札幌方面、新千歳空港方面へ向かう、それは道南バスですね、中央バスも走っています。あと、あつまバスも走っているかと思います。今、そういった中で、バス事業者がそういう状況があるというのをまず1点御理解いただきたいということと、今そういった中で市としてはですね、この苫小牧の中の公共交通をいかにですね、公共交通というのはバス、JRも含みます。場合によってはタクシーも含みます。市民の皆様がどうやって移動されるかという公共交通の利便性とか効率性を向上させようという、苫小牧市を面で考えたネットワークというものに今検討に入っています。今のお答えにはすぐには対応ならないのですけれども、おっしゃられていることを十分承知した上で、いかにこの東西に長い苫小牧をですね、バス等を含めた面的な公共交通がどうあるべきかということを検討しているところでございます。

それでもう一点、道南バスさんとか中央バスさんとか、今緑跨線橋を工事している関係でこちら走っていますけれども、札幌へ行くやつって、あれ緑跨線橋を渡ってましたよね。今たまたま工事しているので、中野跨線橋を通っているのですけれども、実現するかどうかはお約束はできませんけれども、今日、出たお話を私の方でバス会社の方にもこういった御意見もあるのですよということはお伝えまいりたいと思いますので、まずはこういった現状を御理解いただきたいと思います。

以上でございます。

◎緑地公園課長 緑地公園課の成田と申します。よろしくお願いたします。

先ほど船見2丁目公園のシナノキの関係でございますけれども、今、主に花粉で大変御苦労されているということ、地域の方ですね。というお話伺いましたけれども、まず、現地の状況を確認させてもらうということをお話伺いましたけれども、ただ、苫小牧市内の公園の木というのは、我々非常に大事に育てている状態でございますので、花粉が出る木を、じゃあ、花粉が出るから全部切るかといったら、そういうこともなかなか難しい現状がございます。

うちの係の方で何度か御連絡いただいているということでお話いただきましたので、いま一度地域の実情をちょっとヒアリングさせていただくのと、あと、例えば木伐採とまではいなくても、例えば花粉が出る前に剪定をするとか、少しでも軽減するような対策を何かできないかなという方向も含めて検討の方をさせていただきたいというふうに思っております。

◆市民 通学路なんですよ、花粉すごいですよ。私もあそこに立っているからよく分かるんです。そういうのも含めて考えてほしいんですよ。

◎緑地公園課長 承知しました。今の、その通学路ということも、地域の置かれている状

況というのをよく、いま一度私の方で確認させていただきますので、その後の対応につきましては、また御相談させていただきたいと思っております。

あと、もう一個、公園の整備についてもということでもお話いただきましたけれども、これも今すぐいついつやるよということもなかなか回答は難しいのですけれども、全市的な地域の状況だとか、あと老朽化の具合ですとか、遊具だとかいろいろなものの優先度を考えながら、全体を見ながら検討の方を進めてまいりたいと思っております。また、その整備等がある程度、目途がついたような段階になりましたら、地域の方と御相談させていただきながら、また整備についても相談させていただきたいというふうに思っておりますので、よろしく願いいたします。

以上でございます。

◎道路維持課副主幹 私、道路維持課の道路管理事務所で市道の管理をしています小田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

先ほど通学路の草刈りということでお伺いしたのですけれども、やはり、空き地の草が結構歩道に飛び出してきていまして、かなり通行に支障が出ているという箇所が船見町さんを含めて郊外の至るところで見受けられまして。私どもとしましては道路のパトロールを、生活道路ですとかそういったところを含めて全部やっています、その都度、気付きましたら通行に支障が出そうということであれば、草刈りの対応をいたしております。ただ、なかなか市道は1,000キロぐらいありまして、私どもの目だけでちょっと行き届かない部分もございますので、そういった場合は、道路管理事務所の方に御連絡いただければ、私どもの方で対応させていただきますので、よろしくお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

◎環境衛生部長 市の環境衛生部長をしております椿と申します。

先ほどカラスの死骸について、鳥インフルエンザの御心配があるということでお話をいただきました。今日、担当の職員が来てないのですけれども、たしか国の方では猛禽類、いわゆるハヤブサですとかタカですね。いわゆる鳥の世界の中でも上位というか、他の鳥まで食べちゃうような鳥が落ちていた場合は、たしか1羽からでも検査しなきゃならないというマニュアルは決まっていますのですけれども、いわゆる我々の身近にいるスズメですとかカラスについてはですね、そこまでの詳しい検査をしてなくて、例えばそれが集団で10羽だとか何十羽単位でなっていた場合は検査しなきゃならないという、たしか決めがございます。詳しくは、後日、また担当の方から基準なんかも御説明させていただきますけれども、とりあえずは祝祭日の際にそういうのが出たらどうするかということについては、とりあえず夜間の受付がおりますので、そちらの方を通じて御連絡いただいて、その上で判断させていただきたいのですけれども。やっぱり、我々も必ずしもすぐ行けるわけじゃございませんので、その際は、例えば大きなビニール袋か何かで、直接触らないような形で保管していただければ幸いかと思いますので、ぜひ御協力の方をよろしく願

いしたいと思います。

◎副市長 副市長の佐藤です。

キラキラ公園のキツネのお話も最後にありました。まず、お断りなのですが、キラキラ公園を管理しているのは港管理組合、というのは、ただ、うちの市長が管理者であったり、私も副管理者という立場がありますので、合わせてお答えをさせていただきますけれども、たしかにキラキラ公園とかですね、他のところの港にもキツネが出てくるのですが、駆除できないのですよ。カラスもそうですし、猫もそうですし、シカとかキツネって勝手に駆除するとこっちがつかまっちゃうんですね、そういう法律なのです。ただ、たしかに病気の可能性がありますので、特にキツネというのは糞とかでもエキノコックスの卵が人体に入って、何年後にエキノコックスという病気が発生するという病気なのですけれども、何か防ぐ方法があるか。例えばシカ、シカも物すごく近くまで最近出るようになって、例えばウルフピーというやつ、これオオカミのおしっこのにおいするやつをぶら下げたりだとか、何とか近寄らないようにできないかって、敵もさる者で慣れてくるんですよ。もう追っかけっこなんですね。キツネについても、今は公園ですけども、住宅地のごみあさりをしたりとか、結構、皆さん寝ている間に来たりとかしていると思います。何かキツネを駆除するためのいい方法があるかちょっと勉強させてください。もしそういういったものがあれば、ちょっと試してみたいなという気もしますし、

◆市民 動物だけでなく、キツネを駆除してほしいというのではないのですよ。シカもそうですし、何らかの理由で増え始めたのはもうどうしようもないような状態になっているのは分かるんですけども、駆虫薬があるはずなんですね。それを餌に混ぜてあれして駆虫するという方法がありますので。できたらそういうふうな方法を探られるといいんじゃないかなという。もし探ってもらえるならその方がキツネも我々も共存共栄できるわけですから。私、最終的に勤めたのが早来食の食検だったんですよ。そこで獣医さんがたくさんいるものですから、年間で何回か根釧の方に駆虫薬でエキノコックスの感染状態を見に行くんですけども、その駆虫薬でやった後の糞の中のエキノコックスを見て、そしてやるというような方法があるみたいなので、だからそういう方法も考えていただけるとありがたいなということだったんです。

◎副市長 はい。決して殺してしまうとかそんなことをおっしゃっていないのは、それは理解していますので、何か追っ払うといったらあれですけども、追っ払うような何か言い方法がないか含めて、ネズミとかだと殺鼠剤といってネズミを殺してしまうというのがあるんですけども、なかなかそうもいかないところもありますので、ちょっと勉強させてください。そんなことでよろしく願いいたします。

◆市民 はい、分かりました。

○司会 よろしいでしょうか。

それでは、その他に御質問のある方はいらっしゃいますか。はい、お願いいたします。

◆市民 船見町内会の■■■■と申します。去年のまちかどミーティングで、2丁目公園の雑草の話をしましたら、すぐ対応していただきまして、今年の7月も無事自転車教室もできましたので、ありがとうございます。今年度も公園の草の方をすぐ処分してもらいまして、今きれいな状態です。どうもありがとうございました。

それと、一つちょっとお願いがあるのですけれども、私も交通安全母の会をやっておりまして、町内会のクリスマス会のときに自転車教室のDVDを市の方から借りて子供たちに見てもらっているのですけれども、幼稚園児の対応のDVDばかりなので、船見町はクリスマス会のとき、高校生とか中学生とか結構来てくれるんですよ、大きい子たちも。そのDVDをもうちょっと大きい子たち用のものもそろえてもらえたら助かるなと思ひまして。私も図書館とかいろいろ聞いてみたんです。そういうものはないかとか、紙芝居とかいろいろちょっと調べてみたんですけれども、なかなかないものですから、そういうのもちょっと二、三点用意してもらいたいなと思ひます。よろしくお願いいたします。

○司会 それでは、市から回答をお願いいたします。

◎安全安心生活課長 安全安心生活課の野水と申します。いつも交通安全母の会、大変お世話になっていてありがとうございます。

昨年来ていただいて、御希望のがなく申しわけなかったんですけれども、何とかそろえていきたいなど。ただ、交通安全の専門的なDVDというのが非常に高額でございまして、1枚が5万、7万と。通常の皆さんが御家庭で楽しまれるDVDの何十倍というような高価なものでして、なかなか枚数をそろえることはできないのですけれども、今、私ども所有しているものも整理しながら、あと、関連の安全協会さんとも連携とって、何とか種類を増やしていくようなことについては、わずかつですけれども取り組んでまいりますので、何とかあるもので御活用してちょっと待っていただければと思ひますので、よろしくお願いいたします。

◆市民 ありがとうございます。

◎市長 これ自分で作れないの。

○司会 それでは、その他に御質問、御意見のある方はいらっしゃいますか。

◆市民 若草団地町内会の■■■■です。

岩倉市長さんの一声で、平成26年4月から若草町3丁目に10階建ての市営住宅が完成しまして、そこに今、入らせていただいております。あまりにも立派過ぎて困ったことがあります。今年の7月26日に防災訓練、火災のしたんですけれども、消防署とも連絡を取って、消防自動車も五、六台来たりして、火事かと言われるぐらいの訓練をしまして。ところが、非常ベルを鳴らしたら、あまりにも立派で聞こえないということで。そして、部屋に入っていると、玄関は閉めてペラ

ンダは開けていてもちょっと聞こえないんです。廊下、例えば1階は1号から12軒あるんですけれども、玄関開けてないとほとんど聞こえないということで、住宅課と危機管理課と、それから、今、消防の消火器だとか点検する業者さんが三共テクノスさんというんですけれども、うちの[REDACTED]もこと連絡とって、どうしたらいいか、住宅課の担当の方ともどうしたらいいかということで悩んでいるんですけれども。まさか壊すわけにいかないし、何か東京の方では、インターホンから通じるように、だけでも相当お金がかかるということで、役所の回答は、予算がありませんって断られると思うんですけれども、120戸、付けるといったら大変なんですけれども、そういうことで今進まないということで悩んでおります。

○司会 それでは、市から回答をお願いいたします。

◎住宅課長補佐 住宅課の課長補佐をしております南川と申します。よろしく申し上げます。

確かに今お話しありましたように、最近の住宅は気密性が高いということで、例えば平常時の廊下の騒音ですとかそういった部分が煩わしくないというメリットがある半面、今お話いただいたように、非常時にベルが聞こえない、あるいは聞こえにくいというところも、先日来ちょっと情報をいただいているところでございます。それで、私どももこれは命に関わる問題ですので、全くもって予算がないですということでお断りするつもりは毛頭ございません。ただ、聞こえている部屋と聞こえてない部屋がどうもあるようで、廊下にある非常ベルが近い部屋だと、テレビをつけていても聞こえやすいというお話も聞いていますので、そこは一旦ちょっと我々預らせていただいて、各部屋の状況というのを調査させてもらいまして、先ほどお金の話されましたけれども、できるだけお金をかけたくないというのも我々でございますので、そちらのおっしゃっている趣旨を満たせるようなことを創意工夫を持ちながら対応してまいりたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

◎市長 それはもともと非常ベルで設定されたベルなの。

◎住宅課長補佐 そうです。

◎市長 設計ミスじゃないのか、それ。

◎住宅課長補佐 一応、検定は受けているので。

◎市長 点検はしているの。

◎住宅課長補佐 基準は満たしてはいるんですけれども。

◆市民 いや、全部鳴るんですよ、ちゃんと。けれども、そしたらもっと大きくしたらいいんでないかということをおっしゃって、点検の業者さんに連絡したら、これ以上大きくならないって言われたので。何ぼ大きくなっても聞こえないだろうということが住んでいる方は言っている。

◎住宅課長補佐 今、お話にあったように、法律、

◆市民 あまり大きくすると、出た途端に耳がきーんとしますから。

◎住宅課長補佐 そうですね。そういったこともあってですね、90dBという規格の数字がありまして、例えば我々ももっと音を大きくできないかとかいろいろなことを考えさせてもらったんですけども、結局オーダーメイドでそこまでお金をかけて音が出るものを作ったときに、逆に耳が痛いって、うるさすぎるということもあると思いますので。今の数字的な基準は問題ないかと思いますが、大事ななお部屋の中において日常生活をしていて、どこかで火災が発生したときにちゃんと分かるということが大事だと思いますので、その辺を少し、先ほどの繰り返しになるんですけども調査させてもらって対応を図ってまいりたいと。

◆市民 ベルでなくても、何号で鳴ったというのが分かればいいんですけどもね。そして、早い回答をお待ちしております。

◎住宅課長補佐 相談しながらやらせてもらいますので、よろしくお願いします。

◆市民 どうもありがとうございます。

○司会 それでは、その他にどなたか御意見や御質問はございますでしょうか。市政に関する御意見、御質問でございますけれども、よろしいですか。

◆市民 ありません。

○司会 それでは、ないようですので、これで当日参加者との市政に関する意見交換を終了させていただきます。

最後に、終了に当たりまして市長から御挨拶を申し上げます。

◎市長 それでは、いろいろ御意見、御質問等々いただきまして、また最初の30分はテーマプレゼンを聞いていただきまして、ありがとうございました。

船見町さんから今年もいただきましたけれども、昨年来、交通アクセスの問題と災害時の場合の避難経路の問題等々についてですね、御指摘もいただきました。先ほど担当部長が答えましたとおり、中央バスあるいは道南バスさんへのそういう意見があるということはしっかり伝えさせていただきたいなと思うと同時に、草刈りの問題もですね、これ今年も多いんですけども、私有地の扱いについては非常に行政として難しく、仮に簡単に、それも市役所がやっちゃうと、もう全市で、あそこもやったんだからうちもやれということになるともう收拾が付かなくなるので、非常に難しい問題だなと思いながらいるところでもありますけれども、だから、やる場合はもうそっとやっちゃうかも分からないんですけども、市が持っている土地なら幾らでも判断できますが、私有地の場合には悪意の第三者になり得る可能性があるし、訴訟まで起きる可能性もなきにしもあらずですので、その辺はケース・バイ・ケース、その都度、御相談いただきながら対処する以外にないと、そういう問題であるということをご理解いただきたいなというふうに思っています。

いろいろな御指摘、できることはすぐやりますし、時間かかることはもう時間かかると、できないことはできないと、これはもうやむを得ないことではありますが、できるだけ市民の皆さんの安心・安全に関わる問題については、優先的にやっぱり

考えていかなきゃいけないというふうに考えております。

最後になりますけれども、いつも冒頭の御挨拶のときにお話していたことなのですが、ちょうど地震もあって、私自身そういう感覚がなくなっちゃっているのですが、今年7月に私の4期目がスタートさせていただきました。本来であれば9月の議会で4期目に向けた基本方針を述べさせていただくところだったんですが、9月議会が非常に変則日程になることを余儀なくされまして、12月議会になってしまいましたが、いずれにしても私の生まれ育った町でありますので、市民の皆さん、あるいはこれから生まれてくる市民のために今何ができるのかということに力点を置いた市政運営のかじ取りをしっかりとさせていただきたいなというふうに思っておりますので、是非、4年間またいろいろお世話になりますが、よろしくお願いを申し上げます。最後の御挨拶に代えさせていただきます。今日はありがとうございました。

○司会 以上をもちまして、まちかどミーティングを終了させていただきます。

本日はどうもありがとうございました。